



## 和歌山城で忍者がおもてなし！～城プロジェクト～

今年、徳川吉宗の将軍就任 300 周年を迎える和歌山城では、忍者が車いすやベビーカーなどを利用している方に登城サポートをしたり、「忍術」で観光客を楽しませたりするサービスがあることをご存じですか？

今回はこうした取り組みだけではなく、イベントなどもたくさん行っている「城プロジェクト」について代表の川島さんにお話を伺ってきました。



みなさんお馴染みの和歌山城

現在の忍者は、学生が多く活動しています。最近では外国人観光客からの人気が上がっており、外国語を話せる忍者も積極的に採用されています。また、この忍者は「忍術」が使えます。「隠れ身の術」で観光客を驚かせ、暑い日には「ミストの術」

「城プロジェクト」は 2011 年に活動を開始し、今年で 5 周年を迎えます。和歌山城は、歴史的背景から敵の攻撃に備えた造りになっており、階段が多く、傾斜も急なところも目立ちます。そのため、バリアフリーを進める必要性が高まっています。しかし、和歌山城が「史跡」に登録されていることから、エレベーターの設置などが難しいという問題があります。

こうしたことを解決するために、城プロジェクトは車いすの観光客の登城サポートを開始しました。ヘルパー資格を有するスタッフが同行することで、車いすの方を仮設スロープを使って天守閣の下まで案内するこ

とが可能になりました。また、代表の川島さんは「エレベーターではなく人がサポートすることによって、実は観光客のみならず、おもしろい生み出されているんですよ」と熱心に話してくれました。現在では観光客のニーズに応える形で活動の幅を広げ、和歌山

「城プロジェクト」は 2011 年に活動を開始し、今年で 5 周年を迎えます。和歌山城は、歴史的背景から敵の攻撃に備えた造りになっており、階段が多く、傾斜も急なところも目立ちます。そのため、バリアフリーを進める必要性が高まっています。しかし、和歌山城が「史跡」に登録されていることから、エレベーターの設置などが難しいという問題があります。

とが可能になりました。また、代表の川島さんは「エレベーターではなく人がサポートすることによって、実は観光客のみならず、おもしろい生み出されているんですよ」と熱心に話してくれました。現在では観光客のニーズに応える形で活動の幅を広げ、和歌山



階段に併設された仮設スロープ

「隠れ身の術とミストの術でお出迎え」



隠れ身の術とミストの術でお出迎え

「城プロジェクト」は 2011 年に活動を開始し、今年で 5 周年を迎えます。和歌山城は、歴史的背景から敵の攻撃に備えた造りになっており、階段が多く、傾斜も急なところも目立ちます。そのため、バリアフリーを進める必要性が高まっています。しかし、和歌山城が「史跡」に登録されていることから、エレベーターの設置などが難しいという問題があります。

「城プロジェクト」は 2011 年に活動を開始し、今年で 5 周年を迎えます。和歌山城は、歴史的背景から敵の攻撃に備えた造りになっており、階段が多く、傾斜も急なところも目立ちます。そのため、バリアフリーを進める必要性が高まっています。しかし、和歌山城が「史跡」に登録されていることから、エレベーターの設置などが難しいという問題があります。

城プロジェクト 〒640-8146 和歌山市一番丁 3 番地  
電話 080-1437-4171 (受付 9 時～17 時)  
【登城サポートお申込み方法】 申込書に記入の上、城プロジェクトまで郵送・FAX・メールのいずれかで申し込み。申込書は、和歌山城整備企画課 (わかやま歴史館 3 階)、和歌山市役所 1 階にあります。  
FAX: 073-435-1150 メール: siropurojekuto@gmail.com  
【実施日】 1 月と 8 月を除く水曜日～日曜日 (祝日の月・火曜日は実施)

### みんなでつくる情報板 わかやまイベントボード

#### ●わかやま健康と食のフェスタ 2016

健康と食育、地場の農産物を使った料理など様々な出展がおこなわれます。

日程 10月9日(日) 10:00～16:00

場所 和歌山ビッグウェーブ

内容 身体・体力測定、簡易健康診断、健康相談(栄養、喫煙等)、食育・健康・介護予防等に関する情報提供、地場産物を使った料理・郷土食・県産品等の展示試食、ステージイベントなど  
入場料 無料  
問い合わせ 和歌山県庁健康推進課 (073-441-2640)

#### ●第 13 回和歌山市 NPO・ボランティアフェスタ

和歌山市内で活動する NPO・ボランティア団体が多数出展。活動を PR します。

日時 10月9日(日) 12:00～16:00

場所 京橋プロムナード(雨天時はフォルテジマ 6 階・和歌山市 NPO・ボランティアサロン)

参加費 無料  
問い合わせ 和歌山市市民協働推進課 (073-402-1213)



このほかの情報もたくさん掲載！  
「わかやまイベントボード」URL  
PC 版 http://eventboard.shiminjuku.jp/  
携帯電話版 http://eventboard.shiminjuku.jp/m/

#### ●第 1 回わかやまゴスペルフェスティバル

県内各地のゴスペルクワイアが大集合。ゴスペルを聞いて元気になることができます。

日程 10月9日(日) 14:00～17:00

場所 和歌山シオン教会(和歌山市鳴神)

出演 ガルテン&シートス、グレイズゴスペル、ミドルプリンセス、シオン HappyPeople、マスターピースゴスペル  
参加費 無料  
問い合わせ 和歌山シオン教会 (073-473-0424)

#### ●英語でダンス&プレイ キッズクラス

リズムに合わせて英語を「聞きとる」「話す」ことで楽しく学ぶことができます。遊びの中で自然に英語を身につけていきましょう。

日程 10月15日(土) 10:00～11:00

場所 和歌山ビッグ愛 6 階スポシムルーム

参加費 1,000 円(事前申し込み必要)  
問い合わせ・申し込み 和歌山県スポーツ振興財団 (073-435-5200)

## 協同シンポジウム 2016 「将来を担う子どもたちに社会が今できること」11月5日開催！

今日の格差社会を反映して、「子どもの貧困」が社会の厳しい課題としてクローズアップされています。このシンポジウムでは、「子どもの貧困」について、その実態やその背景にあるものを考えます。そして、現状における取り組み事例も交えながら、「子どもの貧困」を防ぎ、将来を担う子どもたちのために社会(私たち)が今できること、それぞれの非営利・協同セクターや行政との連携のあり方を探ります。

【日時】 11月5日(土) 13:30～16:30

【場所】 わかやま市民生協 E\*KAO ホール

(和歌山市太田 3-10-10、JR 和歌山駅東口から徒歩 7 分)

### 【内容】

●第 1 部 基調講演「将来を担う子どもたちに社会が今できること」

講師：湯浅 誠さん(社会活動家、法政大学現代福祉学部教授)

●第 2 部 パネルディスカッション「みんなでつろう！子どもが健やかに育つ『共生社会』」

パネラー：小山 正人さん(和歌山県労働者福祉協議会 常務理事)、高垣 幸代さん(わかやま市民生活協同組合 理事)、谷口 知美さん(和歌山大学教育学部准教

授、子どもの生活支援ネットワークこ・はうす代表)、山本 和秀さん(和歌山県福祉保健部 福祉保健政策局 子ども未来課 課長)

コーディネーター：浦田 和久さん(近畿労働金庫地域共生推進室 室長)

コメンテーター：湯浅 誠さん

【参加費】 無料ですが事前申し込みが必要です。定員に達し次第締め切ります(150 名を予定しています)

【参加お申込み】 参加される方のお名前・ふりがな・ご所属・連絡先を FAX (073-423-8355) もしくはメール (info@wnc.jp) で、わかやま NPO センターまでお知らせ下さい。複数人で参加の場合は、全員のお名前をお知らせ下さい。

お知らせいただいた個人情報は本事業の運営のみ用います。

●共催：近畿労働金庫和歌山地区統括本部・和歌山県生活協同組合連合会 ●後援：内閣府(申請中)・和歌山県(申請中)・和歌山県社会福祉協議会・和歌山県社会福祉協議会・「広げ、こども食堂の輪」全国ツアー 実行委員会・一般社団法人共同通信社 ●企画協力：わかやま NPO センター ●協力：和歌山県労働者福祉協議会・わかやま市民生活協同組合・全労済和歌山県本部・近畿労働者互助会